



人とともに 地域とともに
国立大学法人

島根大学

令和3年11月4日

報道機関 各位

第123回アシカル講座「栄養面からみる縄文食と先史時代の北欧食」
【11/27】

◆本件の概要

令和3年度島根大学総合博物館アシカル講座 第2ステージ「先史時代の日本列島・朝鮮半島(＋北欧)」の第1弾です。

今回は「栄養面からみる縄文食と先史時代の北欧食」というテーマで、日本列島の縄文人、そして北欧の先史時代人がどのような食べ物を食べていたのか、遠く離れた2つの地域を比較します。

◆概要内容

テーマ：栄養面からみる縄文食と先史時代の北欧食

講師：小松彩(ノルウェー トロムソ大学博物館 研究員・島根大学総合博物館 学外協力研究員)

日時：令和3年11月27日(土) 13時～14時30分

対象：市民一般・大学生・高校生

会場：島根大学 生物資源科学部3号館 202教室

(島根大学松江キャンパス内、総合博物館アシカルの上階)

定員：48名

その他：・事前申し込み制

申し込み先≫ <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/museum>

・参加費無料

・会場での対面受講の際は、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

(3密回避・マスク・消毒・検温など)

主催：島根大学総合博物館

島根大学法文学部山陰研究センター「既掘考古資料の集成検討および一括資料群の再検討による山陰地域社会の動態的研究」プロジェクト

島根大学古代出雲プロジェクトセンター

共催：まつえ市民大学

◆本件の連絡先

島根大学総合博物館 (TEL 0852-32-6496)

◆関連HP

島根大学総合博物館アシカル <http://museum.shimane-u.ac.jp/ashikarukoza.html>

【添付資料： あり (1枚) なし】

令和3年度 島根大学総合博物館アシカル講座 第2ステージ
(まつえ市民大学連携講座)



先史時代の日本列島・朝鮮半島

この講座では、縄文時代から古墳時代の様々な考古学トピックについて、最新の研究成果をもとに解説していきます。日本列島各地、そして朝鮮半島や北欧の考古資料も取り上げ、グローバルな視点から考えていきます。

プラス
+ 北欧

第123講 栄養面からみる縄文食と先史時代の北欧食

講師：小松 彩 (ノルウェー トロムソ大学博物館 研究員・島根大学総合博物館 学外協力研究員)
日時：令和3年 11月27日 土 13:00-14:30

対象
市民一般
大学生
高校生

第124講 鉄器が変えた！西日本・朝鮮半島の先史社会

講師：会下和宏 (島根大学総合博物館 副館長・教授)
日時：令和3年 12月4日 土 13:00-14:30

第125講 「伝世鏡論」再考

講師：岩本 崇 (島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員)
日時：令和4年 1月8日 土 13:00-14:30

第126講 弥生・原三国時代の日韓における副葬水晶玉について

講師：平郡達哉 (島根大学法文学部 准教授・総合博物館 兼任研究員)
日時：令和4年 2月19日 土 13:00-14:30

第127講 木製品からみた3世紀の出雲と大和

講師：鈴木裕明 (奈良県立橿原考古学研究所 調査課長)
日時：令和4年 3月19日 土 13:00-14:30

会場 / 島根大学生物資源科学部3号館202教室 (松江市西川津町1060 総合博物館アシカルの上階)

定員 / 48名 (先着順)

※事前申込み制

◎新型コロナウイルスの拡大防止対策にご協力をお願いします。



参加費無料
だよ！



主催：島根大学総合博物館・島根大学古代出雲プロジェクトセンター

島根大学法文学部山陰研究センター「既出考古資料の集成検討および一括資料群の再検討による山陰地域社会の動態的研究」プロジェクト

共催：まつえ市民大学

お問合せ先：島根大学総合博物館アシカル TEL 0852-32-6496 メール：museum@riko.shimane-u.ac.jp